

労働者がより幸せ(働きがい、やる気、充実感、生きがいなど)となるために、求められる市の施策についての意見として、次のような回答があった。

- ・住民が暮らしやすくするための公共インフラの充実
- ・助成金、補助金の支給
- ・男女の賃金差、労働差を無くすための会社(雇用側)への呼びかけ
- ・正社員と契約社員との処遇相違等の是正
- ・安心して子どもを預けられる保育所の充実
- ・生活に直結する市税(市民税・固定資産税)の減額
- ・市の公共事業(工事)の増額
- ・高山市全体を活性化し、事業収益及び賃金が上昇する施策の実施
- ・大学進学者や20代～30代が移住しやすい環境づくり
- ・介護手当の充実、介護施設の人手不足への対策
- ・景気対策の実行
- ・インターンシップの推進
- ・ワークライフバランスの従業員側に対する啓発

